

令和6年度 移住等の促進に向けた実証調査支援業務

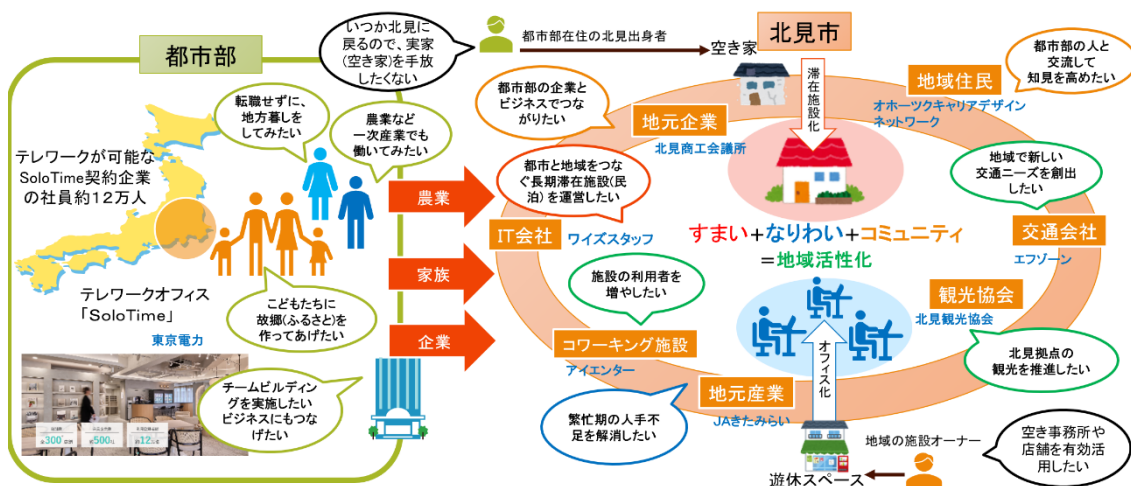
テレワークだから実現できる！オホーツク北見で2地域ライフ推進プロジェクト

【概要版】

■北見市において「テレワークで長期滞在」をする二地域居住のモデルを実証



■長期滞在のための宿泊施設やテレワーク施設を整備し、ハード・ソフト面から二地域居住の受け入れ体制を整備



【問い合わせ】
株式会社ワイズスタッフ
代表取締役
田澤 由利
contact_rct@ysstaff.co.jp

■目的の異なる4組の「テレワークで長期滞在」を受け入れ、実証を実施



■北見市における課題を解決するための取り組みを実施し、以下の12項目について検証

地域におけるチームの推進
長期滞在による生活体験
二地域居住におけるテレワーク
地域との交流機会
二地域を推進するための規制緩和
長期利用を想定した滞在施設
長期利用を想定したテレワーク施設
滞在前・中・後のフォロー
地域特性のカバーと共有
ターゲットの設定の重要性
長期滞在の期間設定
地域住民への情報発信

結果は、今後の北見市における「テレワークによる二地域居住の推進」はもちろん、他の地域で実施にも役立つ調査となったと考える。